

**未来にツケ
を残さない。**

未来につながる元気な「とちぎ」を

小池あつし

◆プロフィール◆

◎ 1976年日光市小林生まれ、宇都宮市中今泉在住。県立宇都宮高校、東京大学文学部卒。
◎ 福田昭夫衆議院議員公設第1秘書などを経て、2019年4月に栃木県議会議員に初当選。
◎ 県議会では、生活保健福祉、文教警察、農林環境、県土整備委員、予算特別委員、次期プラン等検討委員等を歴任。栃木県難病団体連絡協議会顧問、栃木県地方自治研究センター理事。



- 1 子育て・教育環境を充実し、**「希望と未来をつくとちぎ」**を
- 2 働く者の声を届け、**「働きやすいとちぎ」**を
- 3 地域の力を引き出し、**「持続可能なとちぎ」**を
- 4 お互いに尊重し支え合う、**「共に生きるとちぎ」**を
- 5 生命と地域を守り、**「安全・安心にくらせるとちぎ」**を

「小池あつし」は5つの重点政策を掲げ、県民のみなさんが生活と未来への「安心」を実感し、笑顔であふれるとちぎをつくる決意です。笑顔こそ、明日への活力を生み出す源です。

「小池あつし」は5つの重点政策を掲げ、県民のみなさんが生活と未来への「安心」を実感し、笑顔であふれるとちぎをつくる決意です。笑顔こそ、明日への活力を生み出す源です。

生活と未来への「安心」を守る

子どもの笑顔、家族の笑顔、職場や地域の仲間、私は、誰かの笑顔を見るときに、一番幸せを感じます。「安心」があるからこそ笑顔がつけられる。政治が果たすべき最大の使命は、「安心」を守ることです。

くらしの「安心」、将来への「安心」。今こそ、「安心」の意味を問い直さなければならぬ時代にあります。今、県政の最大の課題は、人口減少問題と財政の健全化です。



立憲民主党

こいけ
小池あつし

一九七六年五月二十五日生 (46歳)

子育て世代の代表・小池あつしは若い力で栃木の「笑顔」を守ります